**様式例・記載例**（法第10条第１項第７号関係「翌事業年度の事業計画書」）

２部提出する

○○年度の事業計画書

○○年○○月○○日から○○年○○月○○日まで

特定非営利活動法人○○○○

１　事業実施の方針

・当該年度の事業実施の方針や目標などを記載すること。

活動予算書で事業費を事業別に区分している場合に記載する。区分していない場合は、任意の記載事項。

実施する予定の事業は、(A)から (E)までの事項をもれなく記載する

２　事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事 業 名(定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A)当該事業の実施予定日時(B)当該事業の実施予定場所(C)従事者の予定人数 | (D)受益対象者の範囲(E)予定人数 | 事業費の予算額（単位：千円） |
| ①環境美化を目的として清掃を行う事業 | ・地域の通学路や駅周辺の清掃を行う。 | (A)年２回（５月と10月に行う。）(B)地域の通学路や駅周辺(C)20人 | (D)通学路や駅を利用する市民(E)不特定多数 | 600 |
| ②活動支援を目的として助言を行う事業 | ・地域の通学路や駅周辺の清掃を行う活動の実施を検討している他の団体を支援するため、電子メールの利用による助言窓口を開設する。 | (A)ホームページの開設後、随時実施する。(B)主たる事務所(C)３人 | (D)助言を希望する団体(E)４団体 | 200 |
| ③自然環境の保護に関する講演会を開催する事業 | ・大学、行政、他の特定非営利活動法人に所属し、自然環境の保護に関する研究や実務に携わっている方々を招き、講演会を開催する。 | (A)年２回（１月と７月に開催する。）(B)□□市文化会館(C)９人 | (D)自然環境の保護に関心がある市民(E)各回60人 | 1,300 |

定款上で「その他の事業」を定めている場合のみ記載し、定めていない場合は、下記欄を削除する

特定非営利活動に係る事業の事業内容とその他の事業の事業内容とは、相違点を明らかにして記載する

実施する予定の事業は、(A)から (C)までの事項をもれなく記載する

(2) その他の事業

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事 業 名(定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A)当該事業の実施予定日時(B)当該事業の実施予定場所(C)従事者の予定人数 | 事業費の予算額（単位：千円） |
| ①会員相互の親睦会の開催 | ・会員相互の意見交換のため、親睦会を開催する。 | (A)年１回（12月）(B)○○会館(C)20人 | 100 |
| ②チャリティーコンサートの開催 | ・自然環境の保護に関するイベントにおいて、チャリティーコンサートを開催する。 | (A)年１回（３月）(B)○○ホール(C)15人 | 600 |

記載する場合には、事業費の予算額の合計額を活動予算書の「事業費合計額」と一致させる

（備考）

１　設立当初の事業年度の事業計画書及び翌事業年度の事業計画書は、それぞれ別葉として作成する。

２　２は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

３　２(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、翌事業年度にその他の事業を実施する予定がない場合、「実施予定なし」と記載する。